



## ◆ 班活動、暁峰祭、そして

5月から6月にかけて北信総体、県総体、北信越大会が行われ、多くの生徒が班活動に別れを告げました。そしてつい先日、暁峰祭が終わり、皆さんは高校生活における大きな一つの節目の時を迎えることになりました。

班活動・行事は、一時的に教科学習の停滞をもたらしたかも知れませんが、しかしそれらは「目標に向かって、一時的にうまくいかなかったとしても腐らずに、また周りの協力を得ながら粘り強く取り組み、最終的に実現する力」を鍛える、れっきとした「学習」なのです。そうした学習を経た今、皆さんには間違いなく「力」が備わっています。さらに今、皆さんには大きなことをやってのけた「勢い」があります。

普通ならこのタイミングで「ここでしっかり区切りをつけて…」というべきなのでしょう。が、ここはあえて次の言葉を皆さんへのエールにしたいと思います「区切るな、この力で、勢いで、ノっていけ！」



## ◆ とはいえ「切り替える」には

受験に向けて、班活動や行事で培った力が活かせるとはいえ、当然ながら取り組むべき中身としては「切り替え」が必要です。ではうまく切り替えるにはどうすればいいのでしょうか？

- ① **日常を取り戻す**…「さあここから！」と壮大なプロジェクトを開始する前に、一度確かな日常を取り戻しましょう。「予復習+授業」「課題・小テストによるドリル学習」「問題集を使った演習」「考査・模試による到達度チェックとフィードバック」いずれもこれまでやってきたことでしょうが、これらのルーティン、そして充実度が失われている人もいると思います。例年受験で最後に勝つ人の多くは、何か特別なことをした人ではなく、毎日の「学校での学習」を基盤にして、入試本番の日までリズムを崩すことなく生活を続けられた人です。まずは学校での学習を中心とした「日常」を取り戻しましょう。
- ② **時間の使い方を見直す**…この時期になると誰でも学習時間を増やそうと思いますが、「前より増えた」と漠然と満足するのではなく、具体的に班活動・行事に使われていた時間をすべて学習に投入すべく、毎日のスケジュールを立てましょう。そして学校の流れ、塾の流れ、自分の学習の流れの中にある、日々の「To do」を見極めて、時間の中に割り当てていきましょう。加えて「スマホを制する者は受験を制する」です。SNSやゲームのアプリは削除しましたか？ スマホを手にして「ちょっと気分転換…」そこからすべての計画は崩れていきます。すべての入試日程が終わるまで、スマホ遊びとはお別れしましょう。
- ③ **学習環境を見直す**…班活動等の時間をすべて学習時間に変換するためには、その時間帯の学習場所を固定するのがお勧めです。「学校に通うのが一番」という人は学校の自習室開放を利用するのがいいでしょうし、学校でなくても塾の自習室や公立図書館、公共施設の自習スペースなどでもかまいません。「自分の家でないと集中できない」という人はそれで全然かまいませんが、「自分任せ」「自制心頼み」はなかなか疲れるものです。「決められた時間に決められた場所で活動」という枠組み設定スタイル、すなわち授業や班活動と同じスタイルをそのまま持ち込むと、うまくいくことが多いようです。
- ④ **遅れたスケジュールを挽回する**…夏休みまで20日。何となく過ごしているとあっという間に時は過ぎて「夏休みから頑張ろう」となってしまうかもしれません。これではうまくいきません。7月中登校している間の方が学習中心の生活リズムを作りやすいし、また夏休みまでに国数英の基礎が完成していないと、たとえ1月の共テには辻褃を合わせられたとしても、その後の2次対策が共テ後だけになって間に合わなくなってしまふからです。班活・行事に全力で取り組む吉田高校生の多くが、今の時期他校のライバルに対して遅れをとってしまうのは、もはやどうしようもない事実。しかしその「遅れを取り返す」ということに自覚的に取り組めば、そして皆さんの力をもってすれば、必ず挽回できるはずです。

**重要な連絡**

共テ出願、受験上の配慮申請、総合型・推薦型選抜について

※ 以下の内容については、必ず本人・保護者の方で情報を共有してください。

昨年度までの大学入学共通テストの出願は、9月上旬に印刷された冊子としての「受験案内」を学校を通して配布し、生徒各自で志願票に必要事項を記入し学校に提出、それを学校でチェックをして、一括して大学入試センターに送付する、というものでした。しかしこれが今年から大きく変わります。

① **受験案内の入手**…大学入試センターからの印刷物の配布は一切ありません。生徒自身が大学入試センターHPからダウンロード、必要に応じては印刷する必要があります。

② **出願の流れ**…7/1以降大学入試センターHPの指示に従い生徒自身が「マイページ」を作成し、9月中旬以降、マイページからの入力という形で出願・内容の確認・訂正・受験票の取得などを行います。学校側がそれをオンライン上で事後に確認することは可能ですが、基本的にはすべての出願手続きは生徒本人の責任においてなされることになります。

③ **受験上の配慮申請**…障害等の理由から受験上の配慮を申請したい人は、大学入試センターHPの「受験上の配慮案内」を読み、前述の「マイページ」から「配慮申請書」等の書式をダウンロード、印刷、記入し、診断書等必要な添付書類を整えて、学校経由で大学入試センターに郵送する必要があります。第1期申請は8/29(金)必着または8/27(水)消印有効ですが、校内締切は8/18(月)です。クラス担任を通して申請書及び添付書類を進路係に提出してください。また、配慮申請の可能性がある場合は前述の「案内」をよく読んだ上で、早めにクラス担任に相談してください。

④ **総合型・学校推薦型選抜を希望する場合**…7月は多くの大学で「入学者選抜要項」が発表されます。さまざまな入試方式の中で、総合型・学校推薦型選抜は出願そのものが早く、また出願に際して多くの準備期間が必要です。これらの方式の出願を検討している生徒は、志望大学のHPをこまめにチェックしたり入学者選抜要項をよく読んだりして、この夏休み中から出願の準備を始めましょう。また、必ず保護者懇談会でその意志をクラス担任に伝えましょう。

**3学年 7~8月の進路行事**

7/12(土) 進研記述模試

7/17(木) 共通テスト・マイページの作成についての説明会(LHR)

7/18(金)~7/31(木) 特編授業・保護者懇談会

※懇談会期間中に進路室の担当職員と相談を希望される場合は、クラス担任を通して事前にご連絡下さい。

8/1(金)・8/2(土) 全統共テ模試

8/18(月)~8/22(金) 夏期補習

8/23(土) 全統記述模試

8/25(月)・8/26(火) 実力テスト

※裏面に「令和8年度 大学入学者選抜に係る 大学入学共通テスト受験案内」のp.2・p.3(概要)を掲載しました。



7月	
1火	①②③④ 晩峰祭準備期間
2水	①②③④ 晩峰祭準備期間
3木	● 晩峰祭
4金	● 晩峰祭
5土	● 晩峰祭
6日	● 晩峰祭
7月	● 晩峰祭片付け ☆
8火	○ 振替休日(7/5)
9水	
10木	
11金	
12土	○ 進研記述模試[1・2・3] *
13日	○
14月	
15火	修学旅行検診
16水	A 5分短縮
17木	
18金	①②③
19土	○ 体験入学
20日	○
21月	○ 海の日
22火	①②③
23水	A ①②③
24木	火曜授業 ④⑤⑥
25金	④⑤⑥
26土	○
27日	○
28月	④⑤⑥ 終業式 ☆
29火	○
30水	○
31木	○

\*の日は自習室開放あり。